

## Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年9月23日公開

.....

中東時事アップデートです。具体的に2つ、数日前にロシア機が地中海上空で撃墜されたことの余波と、今日、イランのアフズ市で起こった事について、見ていきます。

アフズ市で、軍事パレードでシーア派の兵士が行進している最中に、4人の銃を持ったスンニ派が発砲し、30人が死亡しました。あの地域にとって、これが何を意味しているのかを理解していきたいと思います。

では、ロシア機撃墜の余波から始めます。

まず、2日前、イスラエル空軍司令官が、事実や、数字、時間、全てを携えてはるばるモスクワへ向かいました。イスラエル司令官アミカム・ノルキン少佐の訪問で、ロシアは、さらに啞然とする事になりました。理由は、基本的にイスラエルのF-16は、ロシア機撃墜とは、一切関わりがないことを彼が証明した為です。SA-5ロケットが発射され、ロシア機を撃墜した時、我々はすでにイスラエルに戻って着陸体勢に入っていました。これによって、シリアには対応能力が全くない事が暴露されました。彼らは、イスラエル機を撃って止めるのではなく、少なくとも10~20分後に、手当たり次第ロケットを発射して、

「見ろ！我々がイスラエルのロケットを撃墜した！」

と、後で言おうとしたのです。しかし基本的には、空中爆発したのは、彼ら自身の対航空機防衛システムの方でした。彼らは、何も考えずに、そこら中のものを何でも手当たり次第に撃ち、結局、それでロシア機を撃墜したのです。

次に、ロシアが非常に恥をかいた理由ですが、もし、イスラエル機があちらに居たなら、少なくとも、イスラエルの電子戦争がロケットをロシア機に向けたのだ、と言えます。しかし、ロシア機が撃墜された時、イスラエルの飛行機は、そこに居なかった為、選択肢はただ一つ、ロシア製のシステムが誤り、うまく機能していない、という事です。そこから、繋がるのが、ロシアの軍事評論家のAlexander Goltsが、今日、新聞であることを認めました。

最近のイスラエルによるシリア攻撃が、ロシア製の防空システムS-200、S-300、S-400が配備されている場所で、成功した事で、これらのシステムの威信と信頼を打ち砕き、これらの販売収益に打撃を与えた。

皆さん、お分かりでしょうか。ロシアがアテにしているのは、シリアでの戦利品だけでなく、シリア、イラン、トルコ、中国その他への武器販売もです。

ところで、ロシアから武器を購入した中国は、ロシアに対する制裁に違反した事で、現在、アメリカ政権から制裁を受けていて、その事で、ロシアはさらに激怒しています。彼らは、経済的に苦しい状態の上、今は、主要収入源である、武器システムの販売も激しく打撃を受けていますから。

これが一つ。

もう一つは、ロシア政府は、明日、彼らの側の話を発表する事に決めました。

彼らがそれを言う理由は、今回の事で、彼らは非常に屈辱を受けていて、彼らの航空機が撃墜された時、イスラエルの飛行機はあちらに居もしなかったという、イスラエル側の話を、受け入れられません。その為、彼らは別の話を提示しなければならず、彼らは、彼らの側の別の話を提示するだけでなく、その後どうするのか、その対応まで結論づけます。今のところ、ロシアは領空とシリア沿岸前の海域を完全に閉鎖しています。

基本的には、イスラエルの航空機が一切何も出来ないようにしています。

そして同時に、イランが状況を利用して、少なくとも我々の知る一つのケースは、最新の武器システムを乗せた747機が着陸、それを荷下ろししています。しかし我々は、この状況に対して思うように動けません。このロシア機の出来事以来、状況が変わり、我々がかつて自由に行っていた事を、もはや、ロシアは認めません。今後、イスラエルがロシアに対して、

「申し訳ないが、我々はあなたには従えない。我々は、しかるべき事を行う。」

と言えば、どうなるか、皆さん想像できるでしょう。興味深いです。

次に、ロシアが心配しているのは、この点で全くうまくいってなくて、現在起こっている事の全てが、彼らには気に入りません。

ただ、皆さん、言うておきますが、ロシアは、異なる話を持ち出して来るだろう、というのが、現在の状況です。これについてはここで止めて、次に昨日起こった事について、お話しします。

こちら（カリフォルニア）では今日でしたが、イランでは昨日、1980年9月に始まって8年続いたイラン-イラク戦争の記念日を迎えていました。これは、サダム・フセインが弾道ミサイルを使用し、イランが降参して終わった戦争ですが、これによって、将来戦争で勝つ為には、弾道ミサイル計画を進めなければならない事を、文字通り、イランは理解しました。彼らがここまで執着しているのは、このためです。彼らは、すでに一度、準備が出来ていなかった戦争で、敗北しています。この戦争によって、イランのシーア派50万人が死亡しました。そしてこの戦争によって、イラン国内でイラン人の思想や文化に、大きな傷を残しました。現在彼らが行なっているのは、他の多くのアラブ諸国が行なっているのと同様、軍事パレードです。軍事パレードで、イスラム革命、シーア派革命は、何よりも素晴らしい出来事だったと考えながら、ロボットのように行進し、ロケットや、他のタイプの武器をひけらかします。いまどき、こんな事で感動するのは、中東の人だけだと思います。他の所では誰も、こんな見せかけの力は信じません。実際、あんな風にパレードしなければならないとは、私には、弱さの現れに見えます。ともかく、スンニ派アラブ人少数派の小さな町で知らるアフワズ市で、銃を持った4人の男が、制服を着て革命防衛隊を装い—その為、彼らの正体が分かりませんでした—何千人という数の、全員が銃を持って行進している地域に潜入しました。ところで、軍事行進で行進中の兵士によって、アンワル・サーダート大統領が殺害されて以来、中東では、兵士達は空の銃を持って行進しています。VIP席に座っている人物が、射殺されないように。なので、弾倉は空っぽでした。しかし、犯人のテロリスト達の弾倉には、弾が満杯に入っていて、彼らは、恐らくVIPの舞台の後ろから来て、そして行進中の兵士達に向かって、自動銃を激しく射撃し始めました。ショックだったのは、皆さん、理解してください。

銃弾の入っていない武器を持った兵士達が、行進しているところへ、他の兵士達が、銃弾入りの武器を持ってやって来て、撃ったのです。30人が死亡、死者の中には、行進中の兵士達や、VIP席にいた、イラン革命防衛隊の上層部もいました。子供達や家族も叫び逃げ惑って大混乱に陥る中、こんな事が起こるとは、全く想像もしていなかったため、救急車も用意されていませんでした。

彼らは自分達の力を確信していたのです。その為、救急車は来ておらず、イラン-イラク戦争の時と同様、人々は無防備でした。基本的には、人々は自家用車で病院に運ばれ、激しい無法地帯となりました。その、イラン政権の恥は、全てがカメラに収められ、私の手元には、襲撃の動画もありますし、その後の大混乱の映像もあります。見るに耐え難いので、皆さんにはお見せしませんが、



Figure 1 アフワズの軍事パレード攻撃

ただ、シーア派と政権に対して責任のあるスンニ派は、すでに犯行声明を発表しており、イラン国内の ISIS の支部の犯行で、イランでは、それが宗教的に中東における全ての悪の根となっているようです。この Al-Ahwaz は、アフワズ解放アラブ闘争運動と呼ばれ、スンニ派アラブ組織の広範な傘下にある国民耐久戦線です。興味深いのが、これが ISIS ではなくて、地元の組織である点です。これが ISIS ならば、注目を外に向ける事が出来る為、皆がそれを願ったと思いますが、実際は、地元の反対団体だった為、それが、イランにとっては問題なのです。イランは、内側から崩壊しています。外側から攻撃を受けているのではなく、イランを内側から崩壊させているのは、イラン国民です。

その為に、イランは非常に屈辱を受けていて、彼らはまず、CIA とモサドを非難しました。基本的には、彼らは、イスラエルとアメリカがこの背後にあると思っている、と言ったのです。それから彼らは、別の事を言いました。

「我々の周りの2つのアラブ諸国が、この背後にいて、彼らにこの責任がある。」

彼らは、サウジアラビアと、アラブ首長国連邦(UAE)のことを言っています。

考えてみてください。イランは、サウジアラビアと直接的な戦争を始めたくありません。サウジアラビアは、イランとの戦争に興味はありません。そこで彼らが行なっているのは、

サウジは、イラン国内のスンニ派を使い、

イランは、イエメン国内のシーア派を使い、

こちらは、イラン政権が内側から攻撃、

別のものは、サウジアラビアを外側から攻撃、

ずっと戦争が起こっているのです。しかしイランは、どうしてこんな事が起こり得たのか、さっぱり分かりません。そこで彼らは、直ちにサウジが養っている al-Ahvaziya を非難し、それから ISIS だと言ったり、イラクだとかシリアだとか。彼らは知りもしません。

今日だけで、この背後にあるものとして、彼らは異なる4つの名前をあげました。これが非常に興味深いのは、中東を占領しようとするもの達が皆、やがて中東に占領されているのを、私達は目にしているのです。彼らは、自動的にイスラエルとアメリカを非難し、それから2つの国、サウジとアラブ首長国連邦を非難、このようにして、実際にこの戦争がどんどん複雑化して行くのです。

イエメン国内のフーシ派は、継続してロケットを発射し、その大半が、迎撃されています。しかし彼らは、最新のイランの技術を受けています。そしてサウジアラビア南部に侵入して、軍の陣営を破壊、そこで発見したアメリカの武器を全て盗んで自分達のものにしています。見ての通り、あちらでは誰が誰の背後にいるのか、皆が、嘘を言っています。

次に、イランは、断固として力づくで報復する事を誓っています。

そこで私が思うに、今後、紅海もしくは、ホルムズ海峡のある、バブ・エル・マンデブで緊張が高まるでしょう。バブ・エル・マンデブは、イエメンが支配していて、ホルムズは、イランが支配しています。そこで、これらの場所で行うように石油の流れを妨害して、基本的にはサウジとアメリカの腹部に打撃を与えたいのです。イランの自信は、制裁だけでなく、今回のテロ攻撃によっても砕かれて、これ以上最悪の時期はないのです。イランのリアルは暴落していて、すでに、1米ドル=5万リアルです。しかも、リアルは継続して暴落し続けていて国民の購買力は、ほとんどゼロ。彼らの賃金は、リアルで受け取っていますが、リアルは、ほとんど価値がなく、イラン国民の中で、苦々しさがどんどん増えています。イランの石油生産は、一日2百

万バレルから、一日百万バレルかそれ以下まで落ち込み、11月には、さらに多くの制裁が課せられますが、それは石油産業、資源産業に対してで、つまり、石油輸出はゼロになります。

現在、さらに多くの会社がどんどんイランを撤退しています。フォルクスワーゲンのような会社が、どんどん契約の取り消しを決定していると聞きました。

想像できますか？ヨーロッパは、イランに言っているのです。

「心配しなくてもいい！合意はまだ続いている。我々がついている。イラン合意がまだ継続されるように、我々がするから。」

それが、ドイツ最大の車製造会社が、その為にアメリカ市場を失う事を恐れて、イランを撤退したのです。という事で、イランは非常に悪い状況にいます。

今日、9月22日は、ニューヨーク市でイランの反対勢力 Mujahideen-e-Khalq の会議が行われる予定でした。彼らは、幾人かのアメリカ人やアメリカ人指導者達から支援を受けている、イランの亡命者 1500人で、さらに多くのイラン人が来る事を予測しています。しかし、この日にテロ攻撃が起こった事で、イラン人達は、恥をかきました。イランが世を騙そうとしている事は、私達は知っていますが、彼らには、軍隊に上がるだけの軍事的計画もなく、彼らは、西側と上手くやりさえすれば、全てが上手く行くと思えば、それらが暴かれました。

イスラエルは、彼らの真の計画を明らかにして、それを暴きました。中東では、核協議や、エルサレムに関してとか、パレスチナ難民とか、その他、皆が、世を脅そうとしています、これらの風船が、アメリカ政権によって次々と割られています。彼らはいつも、彼らの望むものが与えられないと世界が崩壊する、と言って脅して来ましたが、今、彼らには交渉の選択肢が何も残っていません。

ヨーロッパは、あまりにも世間知らずで、イランに騙されて来ました。

しかし、イラン政権は弱く、彼らは自身の国で起こっている事すら把握していない事を、イスラエルは、複数回証明して来ました。

イスラエルのチームが、はるばるテヘランまで行って、一夜の内に、イランの核機密計画の全資料を持ち出して来た事が、彼らが、どれほど自国民を把握できていないかを証明しています。実際、イランからシリアへの武器運搬の全てが、イスラエルによって妨害され、攻撃されて、破壊されているのです。

それは、イスラエルが優れた諜報部員をイランの最高階級に置いているからです。イランは、外部が弱いだけでなく、内側からも弱く、これは、ヒズボラも同様です。だからヒズボラは、ただ吠えているだけで、噛み付いて来ないのです。彼らは、自分達の母艦が経済的に苦しんでいる時は、自分達にとっても大きな問題である事を、理解しているのです。

アメリカの国務長官マイク・ポンペオが、イランに警告しました。

「何であれ、アメリカの標的や、アメリカ軍への攻撃を試みるなら、アメリカは厳しく報復する。」

なぜ、彼は、こんな事を言ったのだと思いますか？

それは、イランが、サウジアラビアや、バーレーン、イラク、シリア北部やトルコにある、アメリカの軍隊を攻撃する事を心配しているからです。あちらにある彼らの軍隊が、かなり晒されていて、アメリカとその他の諜報より、イランが、いつものように地上の代理を使って、アメリカ人の兵士を殺害しようとしているという

情報が入ったのです。そうして彼らは、文字通り彼らの首を絞めている、トランプの制裁に復讐しようとしたのです。当然、彼らはいつも地元の人間を使いますから、自分達はしていない、と言います。

では、イランはイスラエルを攻撃するか？

彼らは、今は、あまりにも多くの問題がありすぎて、それは考えられません。

しかしながら、彼らは同盟国がそれを行うなら、いつでも、その機会に飛び乗るでしょう。彼らは、自分達では出来ませんし、彼ら単独では出来ません。現在、彼らにその力はありません。しかしもし、ロシアが先導するなら彼らにも出来るか？もちろん、可能です。また彼らはそれを望むでしょう。

今回起こった事から、自分自身の面目を守るため、注目をイスラエルに逸らすことが出来るなら、彼らは、喜んで行います。

今、私達が目にしているのは、ロシアが屈辱を受け、イランが屈辱を受け、トルコが、北部のイドリブで屈辱を受ける様子です。皆さん、私達は、絶望的な国々を見ているのです。忘れてはいけません。

経済的に絶望的な国が、そのプライドやエゴが傷つけられると、多くの場合、最高の解決策は戦争です。私達は非常に興味深い事を目にしています。

イスラエルは飛躍繁栄していて、周辺の大役者たちはそれを見、激怒しています。彼らは、自分達が崩壊しているため激怒しています。彼らの経済が暴落しているため、彼らは激怒しています。彼らのプライドが傷つけられたため、彼らは激怒しています。彼らは自分達の弱さを見られたために、激怒しています。彼らの弱さを、全世界に見せてしまったから。そしていつか、これらのことから戦争が起こります。

次に、私はここで、戦争の太鼓を叩いているのではありません。全く違います。

言っておきますが、今は、「嵐の前の静けさだ」といつも言っている者がいるとすれば、それは、私です。

ただ、間違っただけではありません。

雲、エゼキエルが描写している戦争の暗雲、これから襲って来る暗雲は、すでに地平線に見えています。クリスチャンの聖書教師の中には、何人もペテン師がいて、無責任で、偽の情報を流しています。私の所にも、非常に警戒すべきものが転送されてきましたが、ある人が言っていました。

「第三次世界大戦だ！ロシアがイスラエルの飛行機を撃墜した！」

これは、デタラメ。真実ではありません。

実際、これは、安物のセンセーショナル主義者です。しかもこれは、第三次世界大戦でもなければ、他の何でもありません。他にもなく、ロシアとイスラエルの協力関係は、非常に上手く行っています。そして明らかに、ロシア機が撃墜された事に対して、ロシアが、今後をまだ決めていない今の時点で、イスラエルが、シリア上空で活動する事に、何も利益はありませんから。

ですから、これら偽教師達の言葉を聞いた時には、実際、こういった者達がたくさんいますから、皆さんは、こういった人達からは離れてください。お願いします。

最近、私はツイッターをよく使っています。皆さんにお伝えしておきます。

ツイッターも「Behold Israel」ですが、多分、1日に3～5回は投稿していると思います。あまりにも多くの事が起こっていて、その度に、フェイスブックやユーチューブでライブをしていると、1時間ほどで、古い

ニュースになってしまうのです。ツイッターで私をフォローしてください。現在起こっている事に関して、数時間ごとにアップデートしていますから。

現在起こっている事の一つは、南アフリカの政府が、彼らの大使をイスラエルに戻しました。アメリカが大使館をエルサレムに移動させ、アメリカ大使館の開館時、ガザでの暴動を見て、彼らは、自分達の大使を国に戻す決断をしましたが、そこから、自分達は何も得ていない事に気づいたのです。

彼らは、そこから何も得ておらず、むしろ、大使がエルサレムに居ると、多くの利益があると気づいて、彼を送り戻す事に決めました。他にも、私がツイッターでアップデートしている事がたくさんあります。

例えば、ネタニヤフ首相が、来週の国連総会で演説すると思われま。

皆さん、しっかりと観ておいてください。

彼は、イランに関して、イランとヨーロッパが屈辱を受ける事を、さらに多く暴露しますから。これから私は、来週国連で起こる事にもっと焦点を当てていきます。そして恐らく、2回以上報告して、そこで起こっている事を見て行きます。これは、最も興味深い世界の指導者達の集会ですから、そこで何が起こるのか、非常に面白いと思います。

という事で、概ね以上です。

それほど長いアップデートではありませんが、ただ、皆さんに理解しておいて欲しいと思いました。皆さん、ご自分のユーチューブアカウントを調べてください。さらに多くの方が、ユーチューブで Behold Israel から登録解除されていると聞いています。ページを開いて、Behold Israel を再登録してください。

そうすれば、ユーチューブで全てのメッセージをご視聴になれますから。

フェイスブックも同様の事を行なっています。彼らは、インターフェイスを変えたのだと言っていますが、その過程で、非常に多くの方が、知らないうちに友達解除や登録解除されています。皆さんが、ちゃんと登録しているか、ご自分のユーチューブを確認してください。もし登録していないなら、どうか登録してください。カリフォルニアのイーストアナハイムが終わった後、次は、アイダホに飛びます。そこで、「Israel of the Bible, Israel of today」というカンファレンスに参加します。そこからミネソタに飛んで、Jan Markell の olive tree ministries の、「understanding the Times Conference」に、私の仲の良い友人、Jack Hibbs、JD Farag と一緒に参加します。Billy Crone、Eric Barger も一緒です。その直後、日曜の朝は、ミネソタ州の教会でメッセージします。その牧師は、私の友人であり義理の兄弟です。その後、家に帰ります。

皆さん、ありがとうございます。

それから、トロントの皆さん。ご存知の通り、カンファレンスについて、お知らせしますと言いましたが、トロントの会場使用料があまりにも高かった為、その経費を参加者に負担させない事で、私達は決断しました。私達は無償で受けたのだから、無償で与えるべきだと、私は心底信じています。

そして神に感謝な事に、来年5月に非常に大きな教会が使える事になったのです。ですから、来年、そこでカンファレンスを行います。詳細は、フェイスブックでお知らせしますが、今年は、カンファレンスはいりません。カンファレンスのために、80ドルとか90ドル100ドルとお支払いさせるわけにはいきませんから。皆さんには、経費を心配せずに、ただ来て、楽しんでいただきたいのです。無償で受けたのですから、私も無償でお与えしたいのです。

ですから、最低限の予算で行えるように、皆さんに負担を与えないようにしたいのです。莫大な料金を払わずに、好きなだけ参加していただけるように。こういった事が、周辺で起こっている事が、私は個人的にとっても気になるのです。といっても、膨大な経費がかかる事は、私も知っています。ですから、彼らが無駄に料金を取っているとは思いません。ただ私個人的に、私はその道をたどるべきではないと信じています。そこで、カンファレンスを延期する事にしましたのです。非常に良心的な料金で使わせてもらえる、素晴らしい教会を見つけました。ですから、皆さんに資金を負担していただく必要はありません。カナダの皆さん、どうかご理解ください。皆さんの事を愛していますよ。カンファレンスも行います。もう、日にちも決まっています。来年5月です。場所、料金、時を、後日はっきりと発表します。ただ、今年の11月のカンファレンスはありません。皆さん、ご理解してくださると思いますが、私は世界中を訪れますが、私のメッセージや教えに料金を請求した事は、一度もありません。その教会が、経費を負担してくださるというなら、好きなだけ送金していただいています。出来ない人達には、それは求めません。私は無償で受けたのだから、私も無償で与えるべきだと本当に信じています。

皆さん、ミニストリーをご支援くださり感謝します。また、お祈りをありがとうございます。それから、カンファレンスや教会での礼拝に大勢ご参加くださり、ありがとうございます。イーストアナハイムでも、教会がいっぱいになる事を期待しています。とても楽しみです。

今は終わりの時代、終わりの時です。

ところで、本も良く売れています。といっても、私は、ここから一銭ももらっていませんが。御言葉が放たれる事が、私はとても嬉しいです。すでに、アマゾンのクリスチャン終末論部門では、ベストセラー第一位です。神に栄光あれ！

私は、これまで本を書いた事はありませんから、どうすれば良いのかなんて分かりませんでした。ただ、神がこれを発展させてくださる事、神が前進させてくださる事は、知っています。なんども言いますが、私はこの本からは一銭も受け取っていません。しかし、この本で多くの人が祝福されると知って、私は霊的にとても豊かにされています。私にとっては、人々がこの本を手にする事と、すでに手にした人達が、これによって影響を受けて、聖書を理解し、神のご計画を理解される事がとても大切です。だから、その事に私は非常に嬉しく思っています。

皆さんの全てのご支援、お祈りに感謝します。皆さんがしておられる事を、神が祝福して下さいますように。フェイスブック、インスタグラムで「Behold Israel」をフォローしてください。ユーチューブも「Behold Israel/ビホールドイスラエル」それからツイッター、私が新しく使い始めたものです。これが、ものすごく簡単で、ものすごく早く、しかも、ものすごく重要である事を、発見しました。ですから、ツイッターでも Behold Israel をフォローしてください。一日に数回アップデートしていますので、新しい情報を求めておられる方は、ツイッターで、私達をフォローしてください。

ありがとうございます。God bless you! シャローム！

最後に、アロンの祝福で終わりたいと思います。

ヴェイシエメレハー	アドナイ	イエヴァーレフハー
וְיִשְׁמְרֶךָ	יְהוָה	יְבַרְכְּךָ
..(主が)あなたを守られますように	主が	あなたを祝福し

ヴィーフネッカー	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	ヤーエール
וַיַּחַן	אֵלֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יָאֵר
..(主が)あなたを恵まれますように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	照らし

シャローーム	レハー	ヴェヤーセーム	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	イッサー
שְׁלוֹם	לְךָ	וַיִּשֶׂם	אֵלֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יִשָּׂא
平安を	あなたに	(主が)賜るよう	あなたに(向けて)	御顔を	主が	上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イエヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー  
 ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー  
 イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャローーム

24 主があなたを祝福し、  
 あなたを守られますように。  
 25 主が御顔をあなたに照らし、  
 あなたを恵まれますように。  
 26 主が御顔をあなたに向け、  
 あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

---

シャローーム。私たちの全ての理解を超える平安。唯一平和の君、平和の主だけが与える事の出来る平安が、どんな場合にも、いつもあなた方に平安を与えてくだ

さいますように。イエシュアの御名によって。アーメン

アーメン！ありがとうございます。カリフォルニアのアーバインより、God bless you! おやすみなさい。

シャローーム！ さようなら。

---

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

アフワズの軍事パレード攻撃 : Wikipedia “Ahvaz military parade attack”